

たくさんの出品  
ありがとうございます

# 第50回 吉野町農林産物品評会

11月18日に3年ぶりとなる吉野町農林産物品評会がJA吉野営農経済(河原屋)で行われ、丹精込めて育てられた立派な野菜など、82品目が出品されました。今年度は新型コロナウイルスの影響により、町民の皆さんの見学を実施することができませんでしたので、出品物や受賞者の皆さんをご紹介します。



厳正に審査を行いました

今回の出品数は穀類・豆類8点、いも類18点、根菜類24点、果菜類4点、葉菜類15点、果実類12点、花卉類1点、合計82点でした。



## 審査講評

今年の天候について、気温は1月、2月は平年より低く、逆に3月、4月が暖かく、以降は6月下旬と9月が

平年より高かった他は平年並みに推移しました。降水量は4月、5月は平年より多かったです。それ以外の時期は平年よりかなり少なく、1月から11月までの累積降水量は平年の66%でした。このため秋冬野菜は暖かさで生育が進みましたが、高温のためコナガなどの害虫が遅くまで発生しました。

果樹類は開花が平年並みからやや遅れたものの、その後は順調に進みましたが、カメムシの発生が多く、乾燥気味の気候でカイガラムシなどの害

虫もやや多かったです。このような気象条件のなか、本品評会に、農林産物が多数出品され、出品者の日頃のご努力に対して敬意を表します。

審査は奈良県農業協同組合、県南部農林振興事務所の職員が、外観、色つや、揃い、病虫害の有無などに重点をおき、慎重かつ厳正に行いました。入賞されましたものは、甲乙つけがたい状況でしたが、特賞2点、優秀賞9点の合計11点を選びました。

全体として、皆様の適正な栽培管理により、品質のよいものが多数出品されていました。今回受賞された方々に心からお祝い申し上げますと共に、惜しくも入賞できなかった方々には、次回を目指して一層の努力を期待いたします。

## 心を込めて作った野菜は 子どもたちの食卓に

出品作物は、吉野町社会協議会が子育て世帯に月1回、食材を届ける「もぐハグ便」として活用されました。もぐハグ便は子育て世帯の地域とのつながりづくりを目的とするもので、寄附された様々な品物がボランティアの方により仕分けされています。



奈良県知事賞 白菜



西谷  
田中清詞  
さん

吉野町長賞 里芋

20代の頃から野菜作りを始め44年になりますが、受賞は信じられないほどにうれしいです。野菜作りは最大の趣味で、生きがいでもありますので、今後も励んでいきたいです。



檜井  
中北礼子  
さん

奈良県農業会議会長賞 長大根



南国栖  
松田時雄  
さん

奈良県農業協同組合 代表理事  
理事長賞 人参



佐々羅  
辰巳 進  
さん

奈良県南部農林振興事務所  
所長賞 キャベツ



上市  
川上暢造  
さん

奈良県農業共済組合  
組合長理事賞 小豆



檜井  
西浦正二  
さん

吉野地方農業委員会協議会  
会長賞 生姜



立野  
竹本和郎  
さん

奈良県農業推進協議会  
会長賞 里芋



南大野  
和田廣治  
さん

五條吉野農業推進協議会  
会長賞 金ごま



香束  
南 榮治  
さん

祝

受賞おめでとう  
ございます

これからも健康に  
気をつけ、営農に  
励んでください。

吉野町農業委員会 会長賞 柚



山口  
山口絆会  
さん

吉野地区営農連絡協議会  
会長賞 米



柳  
藤本武司  
さん